

〈学校教育目標〉
よく学び、たくましく生きる心豊かな児童の育成
「元気な子 考える子 やさしい子」

総社市立維新小学校
令和2年10月8日
第58号

秋の空・・・

快晴の日（9月末）、運動場から北西方面の空を写す。



日中はまだ気温も高めで、厚めの雲が浮かんでいる日もあります。しかし日に日に雲も薄くなって、空の透明度も高くなり、空の青さも濃くなってきます。これは、夏は太平洋高気圧によって晴れますが、秋は大陸からの高気圧によって晴れるためです。大陸からの高気圧の方が太平洋高気圧に比べ、水蒸気を含む率が低いのだと言われていました。

「秋の雲 ちぎれちぎれて なくなりぬ」（内藤鳴雪：明治～大正期の俳人）白くて薄い秋の雲は次々にちぎれていき、とうとうなくなってしまった、そんな意味の句です。青く透明度の高い空、白く薄い雲が秋

の空の象徴です。心を落ち着かせ、快晴の日に、秋の空をじっと眺めてみるのもいいのではないのでしょうか。

クラブ活動の始まり、始まりー！

新型コロナウイルス感染症対策で長期の臨時休業となり、授業時数が大幅に減少しました。その回復措置として、これまで色々な工夫をしてきました。クラブ活動の時間をとらず他の教科の時間を増やしてきましたが、学習内容の進度もほぼ従来通りに回復し、クラブ活動開始への運びとなりました。9月28日に今年度1回目のクラブ活動を開始。10月5日に2回目のクラブ活動を実施しました。

今年度は3つのクラブを開設。3年生～6年生がいずれかに所属し、主体的な活動を展開しています。以下10月5日の活動風景です。

スポーツクラブ⇒メンバーは6人。自分たちがやりたいスポーツを実践していきます。この日は、楽しそうに体育館でバドミントンをしていました。



パソコンクラブ⇒メンバーは4人。この日は、パソコンを使ってロボットを動かすためのプログラミングを行っていました。次回も続きをする予定です。



手作りチャレンジクラブ⇒メンバーは8人。この日は、運動場に出てペットボトルロケットを飛ばすことにチャレンジしていました。ペットボトルに水と圧縮空気を入れ、一気に開放。噴出する水と空気の反作用で飛行します。約20m飛んだそうです。次は何にチャレンジするのでしょうか？